

目 次

1. 総説	
1) 医療安全をどのように教育するか —その現状とあり方について、WHOの患者安全教育ガイドラインを参考に 江原一雅、武田裕……………	1
2. 原著	
1) 患者満足度調査と患者誤認防止の現状からみた医療安全活動への患者参加 嶋崎明美、野村千恵……………	11
3. 解説	
1) 患者への医療事故等の情報開示・謝罪に関する各国およびWHOの取り組み 高島響子、児玉聡、前田正一……………	19
4. 判例紹介	
1) 採血時における腕の神経損傷が争われた裁判事例の紹介 花田誠……………	32
コメント 医療者の立場から 江原一雅……………	38
2) 疑義照会の懈怠により薬剤師に不法行為が認められた事例 —東京地方裁判所平成23年2月10日判決 池田守……………	40
コメント 薬剤師の立場から 栗原博之……………	45
5. 報告	
1) 患者による診療情報等の自由な閲覧 —アメリカにおける「マイカルテ」システム Jay Starkey……………	46
6. 第6回年次カンファレンス報告 前田正一……………	49

7. 地方セミナー報告	
1) 北海道・東北セミナー報告 星康臣	51
2) 九州・沖縄セミナー報告 甲斐由紀子	52
8. 第6回 医療事故・紛争対応 人材養成講座報告 前田正一	53
9. お知らせ	54
10. 投稿規程	
医療事故・紛争対応研究会誌 投稿規程	57
Journal of Patient Safety & Conflict Management (PSCM) Guidelines for Writing	59